

2020年2月25日

**CPシリーズで好評のピアノ系音色に加え、
 新開発のVCMオルガン音源と鍵盤を搭載した次世代ステージキーボード
 ヤマハ ステージキーボード『YC61』**

ヤマハ株式会社は、ステージキーボードの新製品として、『YC61』を5月に発売します。



ヤマハ ステージキーボード『YC61』

「YCシリーズ」は、ビートルズなどのバンドブームで可搬性の高いオルガンへの関心が高まった1969年に発売し、その優れた可搬性と、のちのシンセサイザーにもつながる豊かな音色表現は、多くのアーティストのステージで認められてきました。

このたび発売する『YC61』は、その「YCシリーズ」のアイデンティティを受け継ぎ、「ピアノ、オルガン、シンセサイザーといった重要な基本音色は限りなく洗練されたものであってほしい、演奏に集中するためにシームレスで直感的な操作をしたい、ライブハウスやスタジオへ気軽に持っていききたい」という現代のアクティブなキーボーディストのニーズに高い次元で応えるステージキーボードです。

<概要>

1. 徹底的に“本物”を追求したサウンドと演奏性の高いウォーターフォール鍵盤
2. シンプルでシームレス、ライブ演奏にこだわり抜いたインターフェース
3. 高級感と軽さ、持ち運びやすさを兼ね備えたデザイン

品名	品番	価格(税抜)	発売時期
ヤマハ ステージキーボード	YC61	オープンプライス	5月

◎初年度販売予定数：500台

■ 一般の方のお問い合わせ先：

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター TEL. 0570-015-808

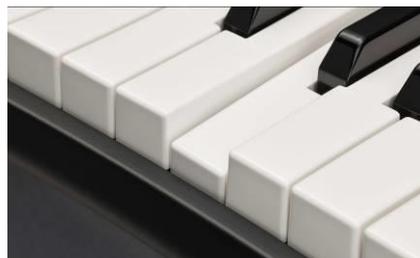
<主な特長>

1. 徹底的に“本物”を追求したサウンドと演奏性の高いウォーターフォール鍵盤

アナログ機器の飽和した音や非連続の特性までも忠実に再現する VCM(Virtual Circuitry Modeling)技術を元に開発した「VCM オルガン音源」、80 年代を象徴するサウンドである「FM 音源」、リアルな響きが高い評価を受けている「AWM2 音源」を搭載し、ステージキーボーディストが求める音質に高い次元で応えます。特にオルガンサウンドは、アナログ回路を高精度にモデリングすることで、トーンホイールオルガンやロータリースピーカー特有の「音の飽和感」や「温かみ」などを再現しています。また、鍵盤にはグリッサンド奏法や高速連打に最適なセミウェイトッド ウォーターフォール鍵盤を搭載しました。



ヤマハ独自のモデリング技術「VCM」



新開発のセミウェイトッド ウォーターフォール鍵盤

2. シンプルでシームレス、ライブ演奏にこだわり抜いたインターフェース

ステージ演奏に求められるあらゆる操作をシンプルに実現できる新しいユーザーインターフェースを搭載しました。1つのコントローラーに1つの機能を割り当てる「One-to-One」スタイルを基本とし、ボイス、エフェクトなどの各専用セクションにノブやボタンを配置し、どのようなシチュエーションでも直感的に素早いコントロールを行うことができるだけでなく、思わず触れたくなるインターフェースを実現しました。オルガン特有のスライド式音量コントローラーであるドローバーを搭載し、音色設定(ライブセット)を切り替えた際に LED インジケーターで現在の値をすぐに確認できる工夫を施すなど、物理ドローバーとして高い操作性と視認性を両立しています。



One-to-One スタイルのインターフェース



オルガンセクションのドローバー

3. 高級感と軽さ、持ち運びやすさを兼ね備えたデザイン

アルミ素材に包まれ、コンパクトに研ぎ澄まされたデザインは、マテリアルが醸し出すプロフェッショナルな質感をまといながら重さ 7.1kg の軽量なボディを実現しました。背負って歩けるタイプの専用ソフトケース(別売)と組み合わせることで、ライブハウスやスタジオなどへ気軽に運ぶことができます。





『YC61』リアパネル

<オプション品>



ハンドル付き専用ソフトケース「SC-YC61」

品名	品番	価格	発売日
ソフトケース	SC-YC61	25,000 円 (税抜)	5 月

<製品仕様>

製品仕様の詳細は、製品サイトをご参照ください。

https://jp.yamaha.com/products/music_production/stagekeyboards/yc/

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：稲満 (いなみつ)

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/ (取材申し込みや画像ダウンロードが可能です)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

TEL. 0570-015-808 (ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金)